



2012年6月7日

## 森トラスト株式会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-17

虎ノ門2丁目タワー

お問い合わせ先: 広報部

TEL 03-5511-2255 FAX 03-5511-2259

URL <http://www.mori-trust.co.jp>

# PRESS RELEASE

(注) 森観光トラスト株式会社は2013年2月、森トラスト・ホテルズ&リゾート株式会社に社名変更致しました。

同時発表:

国土交通記者会・国土交通省建設専門紙記者会・

宮城県政記者会・仙台市政記者会・

東北電力記者クラブ・東北専門記者会

## 森トラストグループの新規事業として 福島・白河で大規模太陽光発電(メガソーラー)事業を開始

森トラスト株式会社(本社:東京都港区 社長:森 章)は、震災復興支援と、産業の安定的・持続的発展を支える都市基盤の形成を目的として、「ラフォーレ白河ゴルフコース」(休業中)で、大規模太陽光発電(メガソーラー)事業を2013年度中に開始することを目指します。第1期事業では2メガ(出力 2MW、発電量 200万kWh/年)規模で開始し、将来的には第2期事業を実施し10メガ(第1・2期合計 出力10MW、発電量1,000万kWh/年)規模への拡大を目指します。

森トラストグループは、東日本大震災において、仙台をはじめ被災地内に事業エリアを持つ事業者として、都心部の自社開発物件および日本の主要リゾート地で展開しているホテルネットワークを通じ、多様な被災者支援・復興支援活動を展開するとともに、BCP(事業継続計画)、DCP(地域継続計画)の必要性を訴えてまいりました。

震災エリアにおける地域経済復活のためには、何よりも地域に設備投資がなされ、拠点の整備を通じた新たな産業の創出が不可欠です。そこで昨年グループが持つ機能を融合し、将来への発展的な事業を創出することを目的として森観光トラスト株式会社(本社:東京都品川区 社長:伊達 美和子)に設立したイノベーション事業部で検討、検証を重ね、ゴルフ場としての再生ではなく、復興支援の一環として福島における新たな産業の創出に寄与するものとして期待される大規模太陽光発電所(メガソーラー)の事業化を目指すこととなりました。

なお、当社はこれまで不動産事業において、エネルギー需要者として、エネルギー問題・環境保全の観点から、エネルギー効率のよい開発や運営を通じ、環境負荷の低減に取り組んでまいりました。今般の再生可能エネルギーの事業化は、環境負荷低減、持続可能なエネルギーの供給という社会的課題に対し、不動産事業者として需要側であるビルにおける環境負荷の低減の促進だけでなく、供給側からもアプローチする新たな取り組みとなります。

今後は、本事業を太陽光パネルをはじめとした再生可能エネルギーの技術研究の場としても活用するとともに、「エコBCPビル」として当社が開発を進める「京橋OMビル」(2012年9月竣工予定)をはじめとした都心のビルでもこれらの技術導入を検討するとともに、当社グループの他のリゾートエリアの遊休土地活用を視野に入れ、地方の地域活性化に資する事業展開など、社会的意義のある活動展開を目指してまいります。

福島・白河の大規模太陽光発電(メガソーラー)事業について

■ 概要

事業予定地	ラフォーレ白河ゴルフコース (休業中) 福島県西白河郡泉崎村太田川大高向 1
第 1 期	
発電能力	出力 約 2MW (約 2,000kW) 発電量 約 200 万 kWh/年 (約 600 世帯分の年間使用電力量)
事業開始	2013 年度 (予定)
第 2 期 (予定)	
発電能力	出力 約 8MW (約 8,000kW) 発電量 約 800 万 kWh/年 (約 2,400 世帯分の年間使用電力量) ※第 1・2 期合計で出力約 10MW、発電量約 1,000 万 kWh/年 (約 3,000 世帯分の年間使用電力量)
事業開始	未定
事業費	約 40 億円 (第 1・2 期合計額)

■ 地図



ラフォーレ白河ゴルフコース (休業中)

「京橋OMビル」について

所在地	東京都中央区京橋一丁目 19-8 (予定)	敷地面積	1,347.20 ㎡
竣工	2012 年 9 月末 (予定)	用途	事務所・店舗・駐車場
階数	地上 8 階、地下 1 階	延床面積	9,647.49 ㎡
特徴	<p><b>エコ対応</b></p> <p>■外装計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>太陽光発電パネルを設置</li> <li>グリーンウォールを設置</li> <li>グラデーショナルブラインドを採用</li> </ul> <p>■照明計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>貸室内および共用部で LED 照明を採用</li> <li>貸室内の照明に人感センサーを設置</li> </ul> <p>■空調設備計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>空調省エネルギー制御システムを採用</li> </ul> <p>■省エネルギー運用計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>テナントが自ら使用したエネルギーの「見える化」を実現</li> </ul> <p><b>BCP対応</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>官庁施設 I 類相当の耐震性能を確保</li> <li>最大 48 時間運転可能な非常用発電機を実装</li> <li>屋上にテナント専用の発電機スペースを確保</li> <li>防災井戸の設置</li> </ul>		

